

114
A 3581



東牟婁官の不漁を以て西海海上之長ノ出產米
東牟婁送其他ノ方安

多產米管不漁別多西海海上ノ之長ノ土地其地出
產ノ米穀多量ニシテ且西運ノ便利アルヨリ米高モ極
テ多ク其價格モ亦時ニ東牟婁トサ差ナキニ特リ秋獲
有リ然レモ地之レ迫ルノ期ニ當テ米價亦高トホ及シ
或ハ非常ノ他爲ヲ致スノ原因ト由テ以テ根スル所ノ
モノ多岐ナルヘシト魚モ之ヲ要スルニ急遽ノ賑災ヲ求ル
ヨリシテ供給ノ米穀堆積シ地方ノ高價其力ニ過セス
シテ亦ニ財源ノ涸渇ニ苦ヨリ根セリト謂ハルヲ得
ス故ニ負担上地ノ時米穀堆積ノ日ニ當リテ此弊害
ヲ救済スルノ方法ヲ講究スル爲メ一石ニ銀ヲニ於
テ左ノ方法ヲ施シテ御カ救済スルノ一端トナスナリ

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈



米一條 米穀受取方在 米印區向

才一款

一 産出米の支拂、期に際し、恰如、價格を保持せしむるに
此後地方の凶作に及ぶに對し、米穀の地を以て協力し、秋穫
の際に於て、米穀を割方よりせしめ、米穀の不足を以て
之を東洋、西米ト云ふ便宜ニヨリテ右埠頭（小見川
西五川）

一 石連合せし各倉、米穀の可成り上等ノ品ニテ其種
類、米穀一ニシ且、俵、桶、外ノ者モ、是れ速ナキ、採、丁、寧ニ之
ヲ取扱フヘシ

一 此廻米ノ幹事トシテ、連合各倉ノ中ヨリ、米名ヲ撰置し、此
般ノ中、今ヲ宜ナク、米穀俵、桶、其他倉庫、積入、存貯、守

等ニテ盡力世話スヘシ

一 倉庫積入ノ後、保護ノ為、一埠頭、若子ノ者、久ク
少正、扱、所、得、負、中、ヨリ、撰、任、し、之、レ、ヲ、保、護、ス、ヘ、シ

但、連、合、各、倉、中、ノ、幹、事、其、他、守、責、任、ス、ル、分、論、ス、ル
ヘシ

一 各、倉、ノ、所、在、米、多、少、ノ、差、ア、ル、モ、追、テ、賣、却、ノ、價、格、又、ハ、輸
送、ニ、屬、ス、ル、入、費、其、他、ノ、事、務、ハ、必、ル、モ、之、ヲ、取、扱、ス、ル、不、可、

一 入、倉、中、米、穀、ノ、取、扱、取、積、ノ、時、該、品、ノ、損、害、ナ、キ、様、幹
事、ノ、責、任、ニ、注、意、シ、テ、豫、防、ノ、方、法、ヲ、設、ク、ス、ヘ、シ

一 石、ノ、米、穀、ヲ、追、テ、東、京、（米、名、ノ、撰、置、ト）ニ、輸、送、賣、却、ス、ル、所
ハ、儘、カ、ル、東、京、ノ、米、名、ニ、依、托、ス、ル、ヲ、好、シ、ト、ス、ト、魚、モ、監、査、

ノ、為、幹、事、中、兩、名、任、出、仕、シ、テ、實、際、ヲ、視、察、シ、百、般

米名
倉
米
穀
權
内

其ヲ依持セシメシト欲
地ニ本協カシ秋獲
以スルモノ亦是合故曰
一ノ第穀ヲ取集メテ
テ右俾頭ト見門
阿五川
上等ノ品ニテ其種
は速ナキ孫ト寧ニ之
ヨリ其名ヲ撰置シ汝
此倉庫積入存貯守

汝ニ若子ノ重久ヲ
ヲ保護スヘシ
責ニ任スル勿論アル

注

吾等ノ價極又ハ極
ルニテ其不飲ニ
スヘシ
品ノ換害ナキ様
ヲ設クヘシ

一ニ輸送至要却スル所
トスト魚モ監督
係ヲ視察シ百般

此ノ重久ヲ小正
全ニ順從スルノ事
岸アルニ南子
積内ニアラル他
人負ヲ撰任スル
極ニ厚事

折所
中ヨリ
之ヲ撰任スル
時ハ必
勿ル也
ノ
於テ
詐偽
不正ノ
事
手
段
ヲ
久
シ
テ
不
可
分
也
ノ
事
ノ
内
ヨリ
撰
任
ス
ル
カ
又
ハ
不
可
分
也
ノ
事

其信託セシ米方トノ協議役ニ任スヘシ

オニ款

一右ノ如ク運合結納シテ右方ノ所ニ米ヲ倉庫ニ積立查
負及ニ幹事等之ヲ引受クルニ於テハ地方米之ノ運
送シテ右方租金又其ノ他ノ費用ニテモオ一國之租
米ヲ檢当トナシ隨テ之ニ貸金ヲ為スヘシ

一右貸金ノ割合ハ豫メ地方米高ノ實況ヲ斟酌シテ其ノ
米價ノ十分ノ八位ヲ目的トスヘシ

一貸金ノ利子ハ貸出シタル日ヨリ返金ノ日ニテ年利ノ日割
トシ外ニ地方近金率持考ノ要費ヲ債フタメ凡ソ年二先
位ニ当ルノ年利新ラマヌルノニナルヘシ

一然リトモ米貸金セシ米穀ヲ東京ニ輸送スルハ船子
為擔ノ方法ニ知シ而レテ其方法ハ現ニ銀以テ執行

スル米高為考ラ取扱ノ例ニ從フヘシ

但右貸金アル米ヲ地方ニ賣却スルモ姑ケナレトモ米主
貸方協議ノ上タルヘシ

一東京、四漕、積船ハ米主ト貸方トニテ協議ノ上而米主
ケ慥カナル船舳ヲ雇入シ其船賃ハ兼テ船主ト引合置
且升廻シハ右積ヲ以テ船主ノ受買法ニスヘシ

但船積其他運送ノ託入費之切米主ノ受持タルヘシ
且若シ難破船等モ一節ハ幹事方法ハ米主ト船
方トノ結約ニ任セ銀ニ於テハ賣却セザルモノトス

オニ款

一東京、四漕セシ米穀ヲ賣却スルハ慥カナル米名ヲ依
シテ之ヲ取扱ハシムヘシ

但幹事又ハ其他ノモノ出張シテ親シク之ヲ取扱モ務

手タルヘシ

一東京、回漕セシ米穀ヲ賣却スルハ儘ヤナル米石ヲ依拠シテ之ヲ取扱ハシムヘシ

手タルヘシ

一其取扱ニ付テ手金新ソシ確ト見込カタラシモ豫メ賣却金高ノ百分ノ一五位ヨリ以下タルヘシトス

但該米東京回着ノ舟船主ヨリハ本廻シ、石取ニテ受

取リ之ヲ蔵入シ且賣却ノ上買主ニ引渡ス等ノ手數

ニ付テ船下又ハ本揚及ヒ蔵敷等ハ米ヨリ米主ノ受持ニテ米代甲ヨリ仕扱フモノタルヘシ

一東京ニオイテ賣却スヘキ價格ト地方米主ニ於テ豫メシ目途ヲ立テ差直ヲ依託人ニ為スル好レトス而シテ依託人ニ之ヲ

必要ニスルモ又ハ定期約定ニスルモ便宜ニ從ヒ取行ハシム方タルヘシ

一取ニ該米賣却ニ付テ地方ノ幹事ノ常ニ派出シテ其取扱ヲ協議セハ更ニ便宜ヲ得ヘシ然レモ地方米主ハ既ニ其

シカ

依託人ヲ信任スルニ於テハ必ラス此派出ヲ要サ、ルモ所ナラ

一 才ニ條 米穀賣却法

才了款

一才了條ノ結用法ヲ要セズ立テニ所為米ヲ賣却セシト欲セハ独立結目ニ拘ハラハ米石百石以上ナル銀兩ニ於テ立之レ

レヲ買受クヘシ

一買受米ノ價格ト土地宅地ノ價格ト東京ノ立寄場ホラ

法

在

本

本

ヤナル米高ヲ依頼シ

リ之レヲ取扱モ務

タケレモ豫メ取却

人
廻シノ石高ニテ受

引渡々等ノ手數

孝ヨリ米主ノ受持

ニ於テ豫メシ目途

而シテ依頼人ニ之ヲ

從ニ取行ハレ方々

ニ沁出シテ其取扱

モ米主ハ既ニ其ハ

出ラ要サレモ所ナラ

小ヲ要却セシト欲セ

出ラニ於テ立之レ

東京ノ立水場ホラ

注記

注記

本文云々米高百石以上ナレハ銀行ハ慥ヤナル米名ニ通知シテ此
買入交ケテヲ調理セシムル様肉旋スヘシトモ取度事

本文云々東京ノ立水場等ヲ参考シ米主米高懸議ノ上
在商ノ代價ヲ以テ要買ノ約定ヲ為スヘシトモ取度事

一 米主ハ長、爲主ヲ申し及又手本米ヲ銀り出店、持本
レ約定ヲ承結フヘシ右約定法ノ上ハ（十見門 阿玉門）近ノ通
送費用ハ米主、自辨タルヘシ

才三條 米穀ヲ貯蓄トシ金欠ラ
貸与スル法

才一 款

一 米穀ヲ貯蓄トシ金欠ラ貸與スルハ下口ヲ百石トシ其工
主ハ傷ノナクハ位ヲ目的トシ限月ヲ定テ貸与スヘシ
一 貸与ノ利子ハ貸出シタル日ヨリ返金ノ日ニテ年一割ノ日
トシ外ニ地方匠金幣持彦ノ要費ヲ債フタソレソ年二割
位ニ當ル手數新ヲ申シ去クヘシ
一 米穀ヲ貯蓄トシ金欠ラ借申セト欲セハ長法主ヲ甲シ
及見本銀ヲ添込ル由法店、持本レ貸借金欠ラ定ム
ヘシ此ル後銀り、得負具米穀所在ノ地ニ派ル米主

借入者ヲ主金検査シ其地ノ倉庫へ積入サセ銀り得負
ト米主持本主金會封占レテ米主ニ預ケ置約定ノ金欠
ヲ貸与スヘシ

一 倉庫敷新ハ米主、自辨トシ其他持当品、換案アルモ
銀行ニ於テハ一切差掛ハサレモトス

一 約定期限ニ至リ米主於テ尚貸借、約定ラ座ムハ尙
付土地、右場ヲ多分酌更ニ價格ヲ定メテ分々位ヲ目的
ニ貸与シ証文者換ラナスヘシ

一 約定期限後トモトラ過クルニ返金スル能ハサルハ持当米ハ
銀行ノ所ニトナスヘシ此ニ後米ヲ銀行ニテ互ニ賣却スル
モ他所、輸送スル銀行ノ隨ニタルヘシ

才四條 保護ノ方法

才一 款

おき位を法中何れに
施すべし
穀類ノ保護ヲ要ルモ
ノトスルニ其時ニ
韓事ノ米主金主等
連合ニ戸長
ノ上子系本願又ハ
是等法所ノ開申
スルハ本願又ハ
出張所ニテハ不
都合ヲ来サル
根保誰ノ方
法ヲ立ツハ
申ラ以テ約定
交換スル毎
ニ又おノ子
換キヲ感
ニ用
申スハシ